

令和7度 学校教育自己診断 <生徒全学年> 結果

令和7年12月18日実施・回答数782

	R7 肯定 回答率	R6 肯定 回答率
1 学校生活は楽しく充実している。	92.5	94.3
2 先生たちは、互いに協力しあっている。	90.0	88.0
3 授業はわかりやすく、工夫されている。	88.9	86.2
4 先生は、勉強をはじめ自分がかんばっていることを認めてくれている。	88.5	87.9
5 授業は静かで集中できる。	75.6	75.4
6 学校はChromebookを効果的に活用している。	69.8	70.4
7 先生は、テストの点だけでなく、いろいろな面から成績をつけている。	94.4	94.1
8 朝の読書では、みんなしっかり本を読んでいる。	83.6	69.5
9 学校生活で挨拶ができています。	94.2	96.1
10 学校生活について先生の指導には納得できる。	81.3	77.3
11 担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	75.3	67.2
12 先生は、いじめについて困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	91.1	91.7
13 先生は、連絡事項を正確に伝えてくれる。	90.0	87.4
14 学校では、進路に向けた講習がよく行われている。	94.0	95.9
15 学校は、家庭への連絡などをきめ細かく行っている。	85.5	84.4
16 人権の大切さや社会のルールなどを学ぶ機会がある。	94.2	93.1
17 将来の進路や生き方について考える機会がある。	95.1	94.9
18 学校で、地震・火災などが起こった場合、どう行動したらいいか知らされている。	91.9	91.7
19 教室やグラウンド、体育館などは、授業や生活がしやすいように整備されている。	91.8	90.3
20 学校行事は楽しく行えるよう工夫されている。	91.2	90.2
21 ホームルーム活動は活発である。	90.3	89.1
22 部活動は活発である。	92.3	92.1
23 生徒会活動は活発である。	79.8	76.3
24 高石高校に入学して良かった。	86.4	85.7

※「よく当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」の4つの選択肢のうち、「よく当てはまる」と「やや当てはまる」に回答してものを「肯定回答」と扱っています。

総じて肯定的な回答の割合が高い。昨年度で質問11「担任の先生以外にも職員室、相談室や保健室等に、気軽に相談することができる先生がいる。」の肯定的な回答の割合が67.2%と低かったのが75.3%と8.0%も上昇し、生徒が相談しやすい環境になってきたことや、日頃から教員が生徒との信頼関係を築くことに重点をおいたカウンセリングマインドの結果と思われる。また教育相談体制が生徒に浸透し充実してきたことも大きなポイントであると考えられる。また、質問23「生徒会活動は活発である。」については、昨年度は肯定的な回答の割合が76.3%と低下していたが今年度は79.3%と3.4%上昇した。今後もっと生徒会活動を活性化し地域を巻き込んだ活動についても考えていく必要があると考えられる。質問6「学校はChromebookを効果的に活用している。」は、今年度は69.8%と昨年度の70.4%から低下した。これは、質問文を2年前までの「学校はプロジェクターなどの映像機器やChromebookなどの情報端末を効果的に活用している。」から「学校はChromebookを効果的に活用している。」に絞り込んだことが主な原因と考えられ、Chromebookの効果的な活用方法について、教員間で情報共有をさらに進める必要がある。質問8「朝の読書では、みんなしっかり本を読んでいる。」は、今年度は83.6%と昨年度の69.5%から14.1%と大幅に上昇した。朝の読書の意義について、生徒に改めて情報発信していきたいと考える。